

第36号

平成27年11月1日発行
一編集・発行一
豊津地区まちづくり委員会
(広報記録専門部)

とよつだより

【今年のスローガン】 豊津小2年 立野美紅さん

10周年 やっぱいいね 豊津の輪



豊たんと美女?



お馴染みの偽白パイ



来年の新1年生



七福神

盛り上がった仮装行列！ 爪木区Aが連覇！！

公民館と小学校が合同で運動会を実施するようになって、今年で十周年を迎えました。地域の人々と学校の子どもたちが一緒に走ったり、踊ったり、豊津の輪が一つになる運動会。最近では高松地区でも行われていますが、鹿嶋では独特な体育祭となっています。十周年記念として今回は特別に仮装行列が行われ、各地区とも工夫を凝らし、警官、七福神、結婚相談所員、ヒーローなど思い思いに扮し、「ぼくでん」や「ナスカちゃん」も登場して会場を大いに盛り上げてくれました。

※十一月八日のとよつまつりで、写真展示します。お楽しみに！

メインの地区対抗は、玉入れ、つなひき、地区対抗リレーの3種目で競われ、各種目で強さを見せた爪木区Aが見事V2を果たしました。他の地区も大いに奮闘し、例年以上の熱戦が繰り広げられました。地区対抗以外の種目にも多くの人が参加し、無事に楽しく体育祭を行うことができました。

年々減少傾向にある豊津小学校の子どもたちですが、「来年は一年生」では十四名の子どもたちが参加してくれました。最後の委員長の講評にもありました、この体育祭を含めて、豊津のみんなが地域づくりに努め、わたしたちの豊津をもっと魅力ある地区にしていきたいと思います。

第十回とよつふれあい運動会も、すばらしい運動会になりました。爪木はニセ電話詐欺と少子化の二テーマで仮装し、茨城県警生活安全総務課作成の「ニセ電話詐欺」のチラシを配り注意喚起をしました。地区対抗は爪木区Aが優勝。来年は三連覇をめざします。今年の運動会は、子ども達の成長と地域の輪(和)を実感しました。先生方、実行委員さん大変ご苦労様でした。

地域の輪を実感

爪木区A 佐藤修区長

大成功 皆さんに感謝
まちづくり委員長 和田勉

小学校と地域合同「とよつふれあい運動会」も十回を迎え、盛大に開催できました。と改めて御礼申し上げます。昨年の反省会での意見から気運が盛り上がり、二十年ぶりに仮装行列を実施。各グループの発表は、とても好評でした。参加者の並々ならぬ情熱が地域の皆さんに伝わったのではないのでしょうか。準備をはじめ、皆さん、たいへんお疲れさまでした。

今年のスローガンになった『十周年 やっぱいいね 豊津の輪』がピッタリの運動会ができました。

小学生

紅組も白組も頑張りましたが、少しの差で白組が勝ちました。



(借り人競争)



(紅白対抗リレー)



(組体操2015)



(秋はおしゃれに)

区対抗

総合優勝 爪木区A ・ 2位 大船津第3区 ・ 3位 大船津第1区

1位：大船津第3区



(玉入れ)

1位：爪木区A



(つなひき)

1位：爪木区A



(区対抗リレー)



(区対抗リレー)

その他の競技



新種目

(それゆけ！
とよつの火消し隊)
消防団の皆さん、いつも
ありがとうございます



(変身！AKB 48)
今年も山町審判長が
大暴れ！

注) 仮装行列ではありません

仮装行列



(ヒーロー)



(結婚相談所)



(ぼくでん君)



(新田かぐら)



(安来節)



(爪木警察隊)



(集合写真)

災害時における避難所生活体験

九月十八日、昨年に引き続き、豊津小学校とまちづくりセンター合同の避難所体験訓練を行いました。テーマは『災害時における避難所生活体験』。段ボールを使ったベビーソファや空き缶を使ったランタン作り、警備会社の指導によるAED訓練、それにかまどの炊飯やキーマカレー作りも行いました。

自然災害はいつ起きるかわかりません。また、最近ではゲリラ豪雨などにより、警報や注意報の発令も多くなっています。今回も、地域の方が三十名ほど参加してくれましたが、このような訓練はまさかの時のためです。いざという時のために、経験しておくことも大事ですね。

大勢で楽しく
高齢者移動楽習

これまでまちづくり事業として行っていた「高齢者移動教室」と、豊津地区社会福祉協議会（うらら会）



▲ 常陸国出雲大社にて

で行っていた「ふれあい移動楽習会」を今回は合同開催とし、10月20日、笠間・水戸方面へ出かけてきました。

笠間市では常陸国出雲大社と笠間稲荷神社を、その後、茨城県庁の25階展望ロビーを見学してきました。

参加者の中には、出雲大社の拝殿に吊るされた大しめ縄の太さや、県庁展望ロビーからの眺望に驚く人もいました。

（この大しめ縄は日本最大級との話も）

認知症予防講座を行いました

七月八日、高齢者教室で『認知症の症状とその予防について』の講座を行いました。

現在、認知症は珍しい病気ではないので、専門医の受診で脳の機能低下を遅らせることができるそうです。予防にはバランスのとれた食事、人との交流、適度な運動、良い睡眠の生活習慣を続けることが大切です。話を聞くことや農作業も予防には良いそうです。また、認知症は家族、周囲の気づきも大事です。日頃から意識して生活することが大切であると感じました。

【参加者の感想】

・シルバリーハビリ体操に参加しています。これからも続けていきたいです。

（根本敏子さん）

・早期発見が大事。コミュニケーションを多くとって、予防に努めていきたいです。

（石上方雄さん）



楽学セミナー 籠バッグ作り

9月27日、3人の講師を招き、クラブトテーブルを使った籠バッグ



▲ 完成品に満足！

を作りました。細かい作業もありましたが、19人の参加者は講師の説明を真剣に聞き、和気あいあいと楽しく手を動かしました。作品ができあがると、出来栄を自慢し合い、楽しい時間となりました。

講師の先生方には、丁寧でわかりやすいご指導をいただきありがとうございました。

かるためぐりシリーズ ⑬



（ほ） 帆引き舟。
しらうお わかさぎ
えび 雑魚

※かすみぐら市水族館（歩崎公園内）前には、帆引き船発祥の記念碑が設置されています。



▲ 観光帆引き船

今年も和やかに敬老会 ♪

9月13日(日)、今年も新仲家を会場に「豊津地区敬老会」が開かれました。今年の対象者は、昭和18年4月1日以前に生まれた方(昨年と同じ)でしたが、皆さん元気に参加され、歓談、そしてアトラクションに拍手・笑いと楽しんでいました。



なお、敬老者数は鹿嶋市全体で10,062名、豊津地区では275名(うち109名出席)でした。式典では米寿9名に褒状が、喜寿20名には記念品が贈られました。また、豊津小学校の児童2人が作文を読み上げ、会場は大きな拍手に包まれました。



今年も雨が少なく生育が心配でしたが、協力者たちの支援により例年どおり育ち、一安心。七月二十六日には、参加者みなで協力してトウモロコシや枝豆、ナスなどを収穫しました。収穫物は、「収穫祭」と称し、BBQの材料にするなどして、美味しくいただきました。

【柏葉則穂子ども会育成会会長コメント】
暑い中、子ども達と一諸に準備をした後のかき氷は最高に美味しかったです。協力者の方にお礼申し上げます。

☆ リトルフアーム ☆ 収穫祭 & バーベキュー



今年度の移動教室は、『気軽にできる!防災体験をしに行こう!』をテーマに、七月八日に東京の池袋防災館と千葉・葛西臨海水族園に行ってきました。(三十一人参加)

【参加者の声】

- ・体験で避難する時は姿勢を低くし、口はタオルやハンカチをあてて煙を吸わないようにすることを学びました。(四年 榎山結泉さん)
- ・地震や津波のことがわかって、勉強になりました。(五年 宮崎渚さん)

☆ 移動教室 ☆ 池袋防災館で貴重な体験

七月四日、今年も自然観察「ホテル見学会」を行いました。親子合わせて九十二人と予想以上に大勢の参加者が集い、まずはまちづくりセンターで美味しいカレーライスで腹ごしらえ。満腹になったところで、流れ川に沿ってお寺に向かい、楽しくワクワク探検しました♪

心配していたホテルですが、無事きれいな光を見ることができました。良かった!

☆ ホテル見学会 ☆ 今年もホテルが見られました

とよつキッズ事業いろいろ



スポーツ健康教室

今年度のスポーツ健康教室は、ノルディック用ポールを使ったウォーキングを計四回実施します。

一回目は、九月二十六日、出発前にノルディックウォーキングの正しい歩き方を体験した後、史跡散歩(約五キロ)として塚原城跡・林城跡を散策しました。



このウォーキングは、ポールを使用することで、運動効果がより増強され、バランス感覚が維持されて転びにくくなるそうです。当日は、あいにくの小雨でしたが、森林浴を楽しみながら、参加者十八人全員が完歩しました。二回目は十一月二十八日に予定しています。ぜひ、ご参加ください。

参加者の感想

- ・杖を使用するので足腰の負担が軽減されスムーズに歩くことができました。機会があれば堤防沿いをウォーキングしてみたい。(新田地区・五十代男性)

つばやき

運動会の開会式で、児童代表が常総市では、水害で運動会を開催できない学校があるということに触れ、私たちは開催できて幸せですという内容がありました。そして、今年は第十回記念ということで新種目が加わり、さらに多くの協力者によって開催することができました。あらためて、開催できることの幸せを再認識した一日でした。